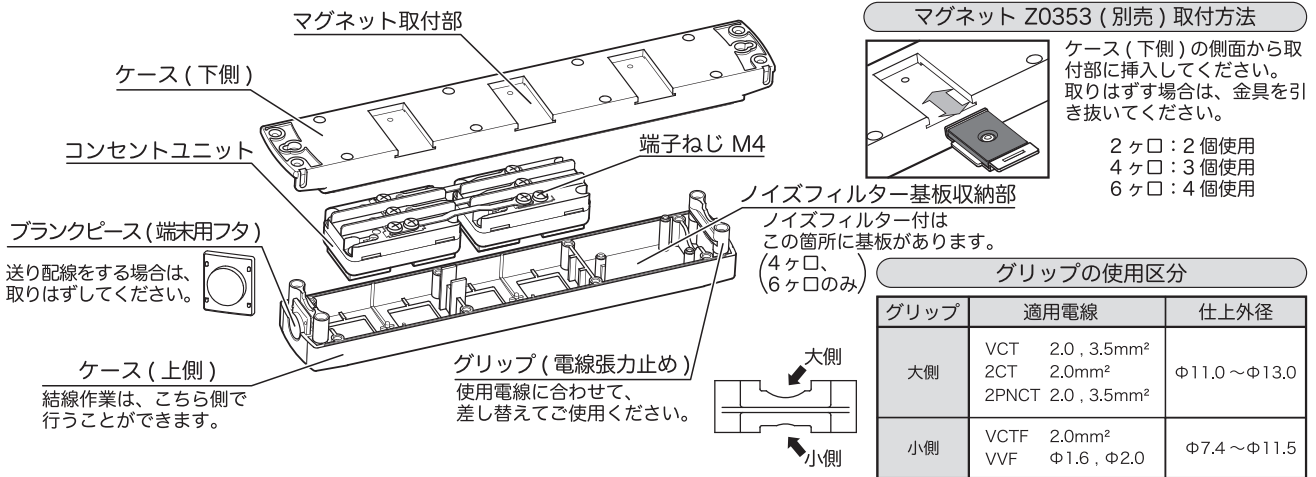


マルチユース OA タップ 取扱説明書

1. 構造図



2. 適用電線仕様および適正締付トルク

適用電線	適用圧着端子
(VCT / 2CT / 2PNCT / VCTF) 2.0mm ² / VVF Φ1.6	R2-4
(VCT / 2PNCT) 3.5mm ² / VVF Φ2.0	R3.5-4

ねじ	適正締付トルク (80~100%を推奨)
端子ねじ	1.2N・m (12.2kgf・cm)
グリップ止めねじ	0.8N・m (8.1kgf・cm) ※
ケース止めねじ	0.7N・m (7.1kgf・cm)

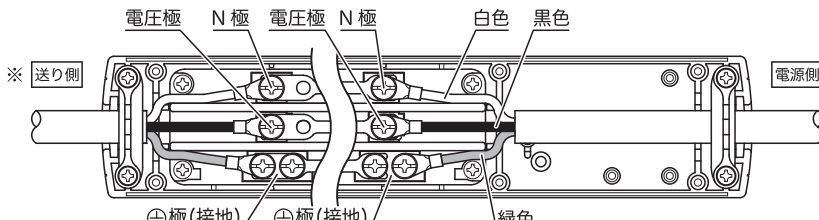
※.トルク値は参考値です。電線被覆の素材により異なることがあります。

3. 結線例

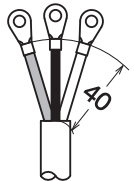
- 結線は、下図の様に必ず圧着端子接続にて行ってください。
- 端子部の極性を確認の上、間違いのない様に正しく結線してください。また、ねじ締め端子となっていますので、緩みなく確実に締め付けてください。

マルチユース OA タップ

125V

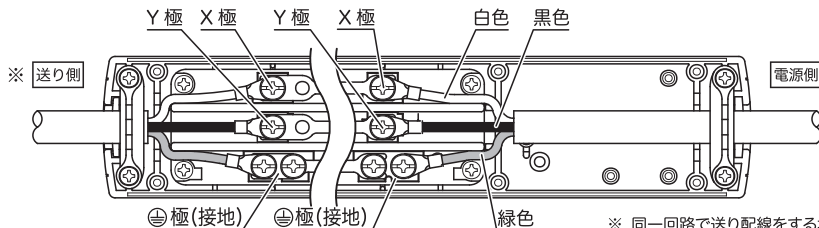


電線加工寸法



電源側・送り側の3本とも同一の長さ (40mm) となります。

250V

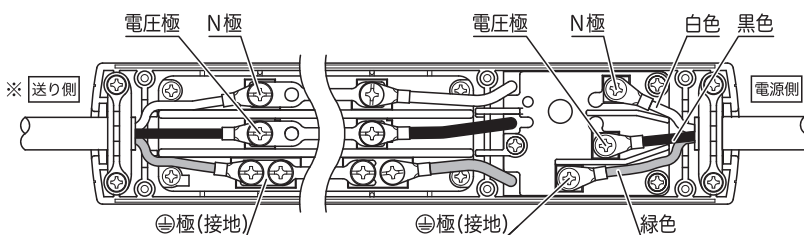
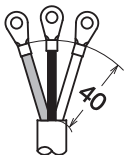


※.同一回路で送り配線をする場合は、合計 15A 以下でご使用ください。

マルチユース OA タップ (ノイズフィルター付)

125V

送り側電線加工寸法



電源側電線加工寸法

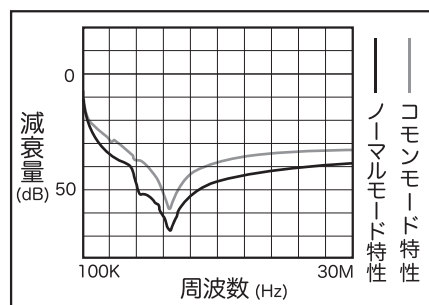


※.同一回路で送り配線をする場合は、合計 15A 以下でご使用ください。

4. 安心なノイズフィルター (ノイズフィルター付 4 ケロ・6 ケロのみ)

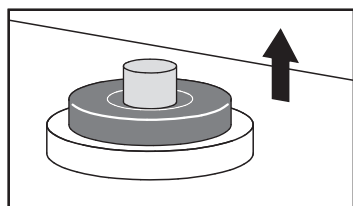
雷サージ吸収素子(バリスタ)付のノイズフィルターを内蔵しているので、万が一の時も安心です。
また、便利な通電確認用LEDが付いています。

		条件	性能
減衰特性	ノーマルモード	0.15MHz～3MHz	10.3dB以上
		3MHz～15MHz	40.5dB以上
	15MHz～30MHz		35.0dB以上
	コモンモード	0.15MHz～3MHz	9.5dB以上
3MHz～15MHz		26.5dB以上	
15MHz～30MHz		32.7dB以上	

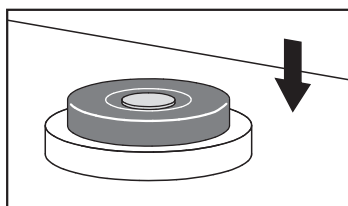


5. 過電流を感知するサーキットプロテクター (サーキットプロテクター付 6 ケロのみ)

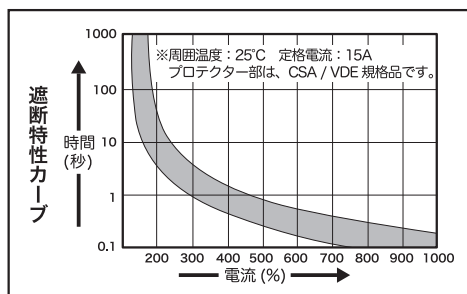
OA 機器の過電流、容量オーバー等による事故を未然に防ぎ、他の機器への影響をプロテクトします。



過電流を感知してプロテクターが作動します。
(プロテクター部のピンが突出します)



過電流の原因を取り除いてプロテクターをリセットします。
(プロテクター部のピンを押し戻します)



6. 安全にご使用いただくために

- 定格を超えて使用しないでください。器具の性能を維持できず、負荷機器の故障、異常発熱や火災の原因となります。
- 電線は束ねたままで使用しないでください。発熱や発火の原因となります。
- 濡れた手で器具の抜き差しをしないでください。感電の原因となります。
- 水のかかる場所及び高温、低温、多湿、粉塵の多い場所では使用しないでください。発熱や発火の原因となります。
- 食用油、機械油、洗剤、薬品等がかかる所で使用しないでください。発煙や発火の原因となります。
- アースは必ず配線してください。アースを配線しないと、万一漏電した場合に感電や火災の原因となります。
- 破損した器具は使用しないでください。感電や火災の原因となります。
- プラグを長期間、差し込み状態のままにしないでください。また定期的に器具の表面やプラグの刃の間を掃除して埃をとってください。埃のある状態のまま使用すると、トラッキング現象を招き発煙や発火の原因となります。
- プラグを差し込む際は奥までしっかり差し込み、引掛形・抜止形器具は確実に回転をさせてください。プラグの半差し込みや半回転は発熱や発火の原因となります。
- VCTF コードをステッplerや釘などで固定することは規程上禁止されています。
- 耐電圧試験、絶縁抵抗測定を行わないでください。内部の電子回路が破損するおそれがあります。(ノイズフィルター付のみ)